

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	災害時の水、食料の備蓄が不十分である。	少なくとも3日分の水、食料を備蓄する。	食品庫の水、食料の備蓄量を最低3日分は確保する。食品庫には、常に米、缶詰、乾物等が備蓄されているが、3日分を下回ることがある為、水も含めて最低3日分を確保する。	3ヶ月
2	3	運営推進会議の地域関係者の参加者が自治会長、民生委員、地域包括、市役所職員に限られている。	左記以外の地域関係者として消防署員の参加を働きかける。	消防署員に防災等の講話をしてもらえるようお願いする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。